



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2240号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 森崎 祐治 幹事 川名 正洋



広重版画より 三島 朝霧

第2311回例会

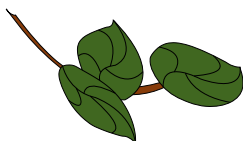
2021.7.15晴

司会 西本和夫君

ロータリーソング 「日も風も星も」
指揮 秋山恭亮君

会長挨拶 副会長 花房孝光君

旧館解体工事
新しい場所に移って2年経ちました。その間の2/3はコロナ禍にあり、補助金・助成金に助けられながら営業しています。旧館は昨年2月に順天堂に売却しました。4月より始まった解体工事はほぼ終了し、整地するばかりです。小学生までは旅館の中に住み、宴会の喧騒を二段ベッドの上段で聞いていました。約30年間営んできた建物がなくなっていくのを毎日見ていると一抹のさびしさが湧いてきます。思ったよりも広い敷地だったことと順天堂の大きさが強調され、隣で旅館をやっているのが本当に良かったと思いました。今までは旅館以外のことばかりを考えていましたが、今は旅館のことだけです。先週最後まで残っていた玄関前にあった大王松が伐採されました。順天堂静岡病院新館は8/1がオープンです。新棟(H棟)は手術室、泌尿器科・皮膚科外来と産婦人科の病棟になります。二期・三期の工事までは決まっています。5年後、10年後、街は、と言うより自宅の廻りはどのように変わっているのだろうか…



“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 松井大英ガバナー補佐(下田RC)
ビジター 横溝 豊さん
(関本(文)・前田(博)・赤池君のゲスト)



出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	出席正率
前々回	45/46	97.83%	45/46	97.83%
今回	40/46	91.30%	会員総数	51名

欠席者 芦川君、窪田君、千葉君、森藤君

幹事報告

幹事 川名正洋君

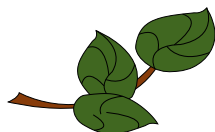
- ①ガバナー補佐講和(下田RC 松井大英氏)
- ②前年度会計報告(前年度会計前田博利君)
- ③卓話 内田満洋君
- ④熱海豪雨災害支援金にご協力頂きありがとうございました。
- ⑤次回例会日は8月5日です。

2021~2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

おめでとう

会員誕生日 三田君、西川君、平出君、
桐部君、遠藤(正)君、矢岸君
入会記念日 橋本君、古屋君、楢山君
奥様誕生日 鈴木(郁)君、野田君、
宇江喜君、森崎君
結婚記念日 藤江君



スマイルボックス

- ◆松井大英ガバナー補佐、本日はよろしく申し上げます。
- ◆川名君、本日、三島市役所前にKoKaRa Bakery(コカラベーカリー)というパン屋をオープンします。オープンに際し木村さんには大変お世話になりありがとうございました。「毎日をおいしく。健康に」というコンセプトのもと、小麦ふすまを使った低糖質で食物繊維豊富なパン専門店です。パン好きな方はぜひ一度召し上がってみてください。よろしく申し上げます。申し訳ありませんが、そんな訳で早退させていただきます。
- ◆室伏君、諏訪部敏之さん、先日は埼玉のご子息様にテイクアウト商品「牛肉の赤ワイン煮」をクール宅急便で送っていただきありがとうございました。

ロータリーボイス

青少年が学び、奉仕する「奉仕学習」

By ケイトリン・カンジャロッシ(国際ロータリー プログラム・参加促進担当スタッフ)

ロータリーの青少年プログラムに参加する若者の数は、年に35万人以上。しかし、ロータリーでは最近まで、これらの若者による奉仕活動への参加を促す直接的な手段がありませんでした。2019年春に国際ロータリーの青少年プログラム担当部に入局した私は、この事実に驚きました。

ロータリーでは、インターアクター、RYLA参加者、青少年交換学生や、指導する大人たちに対して「奉仕に参加しましょう」と呼びかけながら、奉仕活動を始める方法や、どのようなプロジェクトが実施できるのか、参加をどう促せるのかなど、必要なガイダンスを提供していなかったのです。

そこで私は、青少年による奉仕活動への参加促進や青少年・指導者向けのリソース開発を専門とするNational Youth Leadership Council(NYLC)との新たな協力のチャンスに飛びつきました。

NYLCが持つ豊富なスキルと知識を借りながら、私たちはこの1年、青少年による奉仕参加の画期的なアプローチ、「奉仕学習」を取り入れた新しい資料の作成に取り組んできました。「奉仕学習」とは、社会奉仕と学習を組み合わせることで、若い人たちが地域社会に変化を生み出すことを可能にします。また、学業の成績向上や市民としての責任感の育成に直接結びつくことも実証されています。

私たちはNYLCとともに、青少年と成人アドバイザー向けに、結果重視型のインタラクティブな資料を開発しました。以下は、奉仕学習について知っておくべき3つのポイントです：

青少年主導型である：成人アドバイザーが指導を行いますが、奉仕体験を主導するのは青少年たちです。青少年たちはそこで、地域社会の調査、行動計画の立案と実施、奉仕プロジェクトのインパクトの評価などを通じて、実社会で役立つリーダーシップスキルを学びます。

青少年のスキルを磨く：奉仕学習を通じて、青少年がライフスキル(日常生活に役立つ技能)を身につけられることも実証されています。こうしたスキルには、批判的に考える力、自己管理能力、率先力などがあります。

地域社会に持続可能なインパクトをもたらす：参加する青少年は、地域社会の真のニーズを調べてそれに取り組み、変化を生み出し、そのインパクトを持続させるための方法を学びます。

クラブや地区で若いリーダーを育てるために、早速「奉仕学習」を始めませんか？まずは、ロータリーのラーニングセンターからオンラインコースとインタラクティブなワークブックをご覧ください。奉仕学習を実施したら、その体験談を youngleaders@rotary.org にぜひお寄せください。

(週報担当：赤池克斗)